

認知症・パーキンソン病に有効なホタテ由来のプラズマローゲン「プラズマローゲンS」

<p>概要・品質・性能</p>	<p>アルツハイマー病患者や軽度認知障害に有効なホタテから抽出した精製プラズマローゲン。パーキンソン病患者でも経口投与により特有の非運動症状が改善することが見出されている。</p> <p>プラズマローゲンは抗酸化作用を持つリン脂質の一種で、医学的機能はプラズマローゲンに含まれる不飽和脂肪酸（DHA、EPA）に左右される。同製品は鶏ムネ肉やホヤなどの素材から抽出した類似品に比べて脳機能改善に重要なDHA、EPAの含有量が高く、医学的効果も高い。また、軽度のアルツハイマー病や認知障害のヒトを対象とした無作為比較対象二重盲検臨床試験において記憶・認知機能の改善が証明されている。二重盲検試験で効果が立証されたのは同製品のみ。市販のホスホリパーゼA1を利用して夾雑物のジアシルリン脂質を除くことでプラズマローゲン抽出の簡略化と大量抽出を実現。2016年における1年間の出荷実績は11,000箱、2017年1月～10月までは19,000箱の実績。</p>		
<p>用途</p>	<p>(1) アルツハイマー病の治療 (2) 認知症の治療 (3) パーキンソン病の治療</p>	<p>技術移転</p>	<p>(1) 形態 製品の供給 (2) 相手先 医療品・サプリメント販売業 (3) 地域 国内・海外いずれでもよい</p>
<p>実用化・情報</p>	<p>[試作・実験] 完了 [製造・販売実績] 有り [技術情報の提供] パンフレット、特許公報等 [情報提供者] (株)レオロジー機能食品研究所 研究部長 山下 豊春 [連絡先] (公財) りそな中小企業振興財団 TEL 03-3444-9541 FAX 03-3444-9546</p>	<p>特許等</p>	<p>出願中 公開番号：特開2016-108466 公開日：平成26年6月20日 出願人／発明者：馬渡志郎／藤野武彦 出願番号：特願2014-247792 出願日：平成26年12月8日 名称：エーテルリン脂質および製造方法</p>